

成人病の豆知識

集団検診で早期発見を

日本人のがんの特徴は、胃がんが圧倒的に多いことです。昭和五十七年の胃がんによる死亡者数四万九千十三人で、人口十萬對四十一・五となつており減少傾向がみられます。

胃がんはまず異壁の粘膜にできりますが、この段階のものは「早期がん」といわれ、この時期に発見し治療すればほぼ全例治ゆさせることができます。

しかし、がんが粘膜を越えて胃壁の外側にまで進行すると、肺や肝臓に転移したりして治りにくくなります。したがつて早く発見することが決め手です。胃がんを早期に発見するためには定期的に検診を受けることが大切です。

集団検診で早期がんが発見される割合は四〇％以上で、なんらかの症状を訴えて病院にくる外来患者の約二〇％に比べ非常に多く、これをみても集団検診の効果がわかります。しかし、最近地域の集団検診を受ける人はそれほど増加しておらず、しかも受診者が固定し、同じ人が毎年受けるようになってきていることから、がんの発見率の低下など、十分な効果があがらなくなつてきています。

忙しいと面倒くさがらずに、ぜひ、検診を受けましょう。

普及所から②

敵しかった冬もやっと終り、まちわびた春の到来に、家庭菜園では本格的な植付け、収穫のころとなりました。

今月は、春ダイコンとミニニンジン

春の家庭菜園

ジンの種まきをしてみましょう。

◎春ダイコン（耐病総太り、四月早生）

は種	収穫	栽培方法
4月7日	6月7日	マルチとトンネル
4月下旬	6月中旬	マルチのみ

肥料は三・三平方尺（二坪）当たり、苦土石灰百二十ポンド、ヨウリン百八十ポンド、化成肥料（一〇％一〇％一〇％）三百六十ポンド。（未熟堆肥、ゴロ土、小石は又根の原因になるので注意を）

うね幅百四十ポンドで二十五ポンド間隔の二条植とし、一穴に五、六粒まき、マルチをかける。

発芽したら遅れないようにマルチに穴をあけ、外に出してやる。

（桜の開花まではトンネルをかけてやる。トンネル内が三〇度以上にならないよう気をつける）

間引きは、芽ばえの時混んでいる部分を、本葉三枚までに一穴二、三本立てにする。そして、本葉六枚までに一穴一本立てにする。

追肥は、本葉三枚、六、七枚のころ間引き後に、三・三平方尺当たり化成肥料八十ポンドを目安に

施す。

◎ミニニンジン

は種は四月、六月ごろ。肥料は三・三平方尺当たり、苦土石灰百二十ポンド、化成肥料（一〇％一〇％一〇％）三百ポンド。

プランターでも、露地でも、二十ポンド間隔に深さ一、二ポンドの溝をつけ、条まきにする。発芽するまで（七、十日）新聞紙をかけておく。

間引きは、本葉一、二枚までに混み合ったところを、そして本葉三、四枚までに四ポンド間隔にする。

追肥は二回目の間引きの後、化成肥料を三・三平方尺当たり百二十ポンドを施し土寄せをする。

は種後約七十日、十ポンド前後の長さになったら収穫する。生食用としてサラダなどにするとおいしくいただけます。

〔南國農業改良普及所〕

南国歌壇

蜜蜂とぶ山路にあひし巡礼の
願求しらぬど鈴音浄なり

十市 山本憲彰

春空に巡り会いしか白い蝶
もつれほぐれつやすらぎのひと

日 下野田 徳久まさみ

春雨のようやくと止みてうぐいの
明るくはずむさえずり聞こゆ

後免町 刈谷 妙

老人の初詣する簪威寺
全山雪をロープウエーで知る

里改田 榎瀬米井

黄砂空果立つ生徒の背に舞う
拍手の音や紙吹雪

十市 井上三十三

南国柳壇

未来への黒潮博に夢があり
後免町 隅田俊作

ほろ酔いの衣にかかる花吹雪
三壺 井沢正子

愚痴一つ胸に納めて孫の世話
稲生 西川照子

愛し孫すくすく育ち老い忘れ
十市 武市日出志

南国俳壇

白鷺の死につまづきて二月尽
黄砂降る陽は旅人の顔をして

山岡みよ

飾らざる言葉を渡す冬銀河
薄氷や釣瓶の水に小半白

北岡高子

ぶんぶんと蜜蜂むせて梅盛り
耕運機音のはづめる春田かな

田内賀代子（梵鐘句会）

見失うあと風花のまた一つ
栗田宥生

如燒の煙うすれて老婦の顔
鍋島幸夫

啓蟄の師の白髪やまぶしかり
沢本吉子

西本かよ子（岩村句会）

田中準一（稲生葉月会）

和泉まさき

栗田宥生

田中準一（稲生葉月会）

鍋島幸夫

沢本吉子